

①病院環境データ

病院名	(静岡県富士市) 中央病院 (2008年)
病床数	【一般病床】580床 【療養病床】0床 【結核病床】10床 【精神病床】0床 【感染症病床】6床
患者数	【1日平均入院患者数】371人 【1日平均外来患者数】1,004人 【推計退院患者数】10,182人
医療従事者数	【医師数】54人 【看護人員数】325人 【医療技術員数】78人 【事務職員数】34人
市区町村データ	富士市
	【人口総数】253,297人 【65歳以上人口】46,450人 【高齢化率】18.3%
	【可住地当たり人口密度】2,051.5人/km ² 【可住地面積】123.5km ²
	【一般病院数】10施設 【一般診療所数】160施設 【医師数】340人

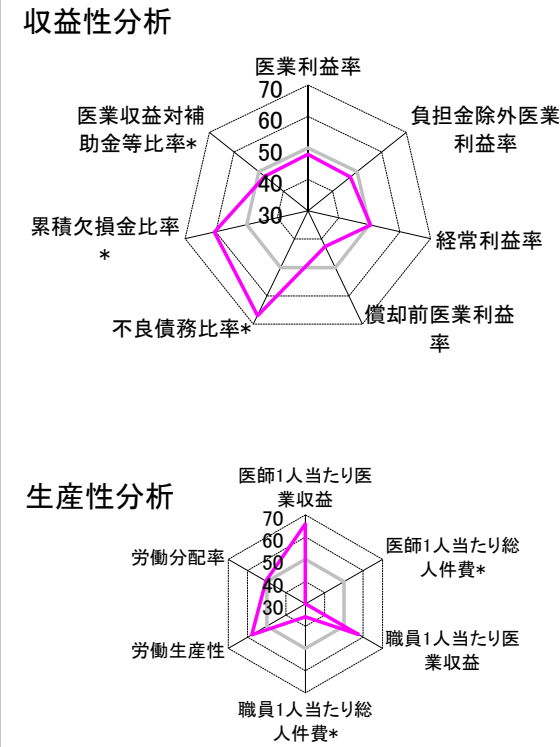
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 都市大病院グループ(可住地当たり人口密度2,145.9人/km²以上かつ、一般病床500床以上)

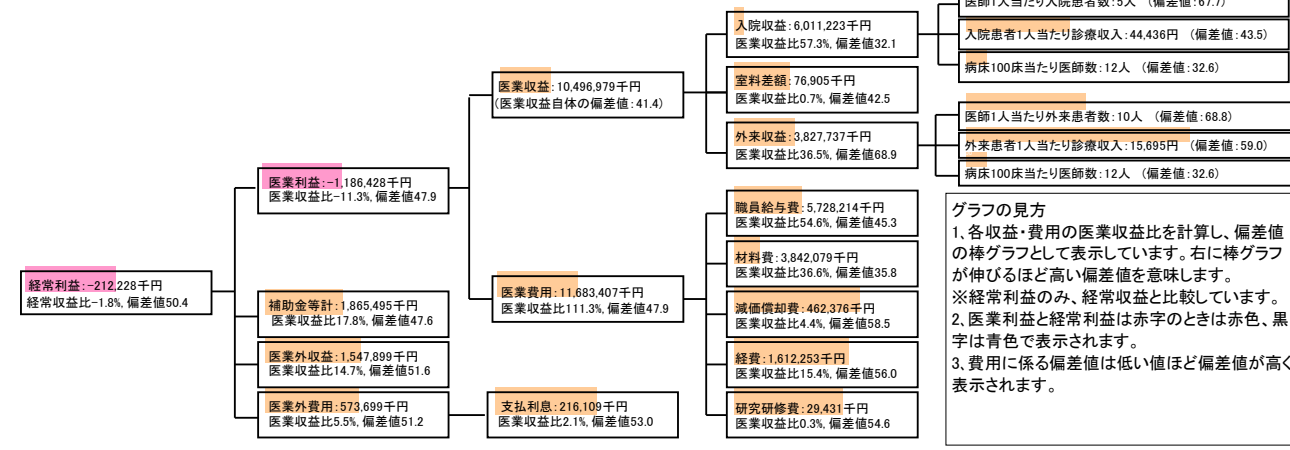
【高い偏差値を示す指標】 医師1人当たり外来患者数、流動資産回転率、医師1人当たり入院患者数 等

【低い偏差値を示す指標】 病床利用率(一般病床)、医師1人当たり総人件費*、病床100床当たり医師数 等

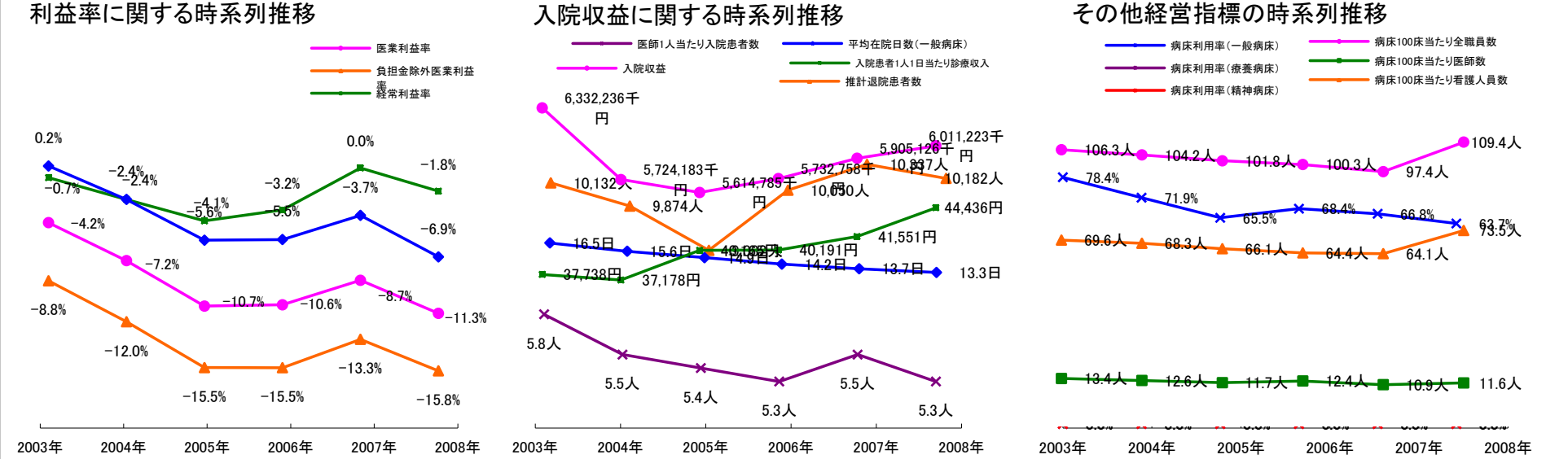
③経営指標のレーダーチャート(偏差値)



④利益構造ツリー(実数・対収益比・偏差値)

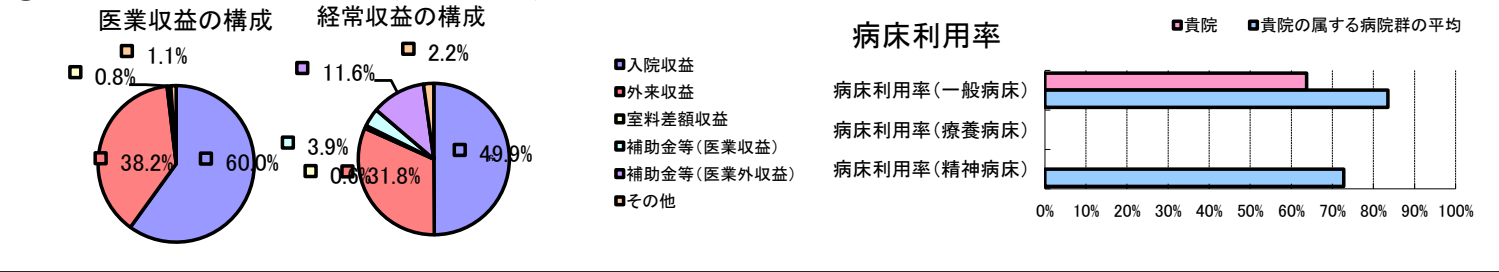


⑤時系列分析(成長性分析)



データ源: 公営企業年鑑

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



⑦経営指標分析(平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	-11.3%	-9.6%	47.9
負担金除外医業利益率	-15.8%	-13.2%	47.3
経常利益率	-1.8%	-2.0%	50.4
償却前医業利益率	-6.9%	-2.1%	42.6
不良債務比率*	0.0%	7.9%	66.9
累積欠損金比率*	14.3%	60.4%	60.5
医業収益対補助金等比率*	35.4%	30.2%	47.6
経常収支比率	98.3%	98.3%	50.0
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	194,389千円	143,401千円	65.8
医師1人当たり総人件費*	106,078千円	72,806千円	29.7
職員1人当たり医業収益	21,379千円	18,712千円	57.5
職員1人当たり総人件費*	11,666千円	9,458千円	35.9
労働生産性	931,001千円	783,612千円	57.8
労働分配率	125.3%	123.7%	50.4
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	44,436円	47,728円	43.5
外来患者1人1日当たり診療収入	15,695円	12,186円	59.0
医師1人当たり入院患者数	5.3人	4.0人	67.7
医師1人当たり外来患者数	9.6人	6.6人	68.8
推計退院患者数	10,181.6人	13,262.9人	57.6
平均在院日数*	13.3日	14.5日	57.6
病床100床当たり全職員数	109.4人	129.7人	38.5
病床100床当たり医師数	11.6人	19.6人	32.6
病床100床当たり看護人員数	73.5人	81.3人	42.7
看護人員／医師人数比	6.0人	4.9人	54.0
外来／入院比	180.3%	164.6%	55.0
病床利用率(一般病床)	63.7%	83.6%	20.6
病床利用率(療養病床)	N/A	0.0%	N/A
病床利用率(精神病床)	N/A	72.7%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	14,226千円	85,857千円	42.4
1床当たり剰余金・欠損金額	-4,659千円	-12,889千円	54.9
1床当たり償却資産額(取得価額)	46,982千円	144,913千円	43.6
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	27,740千円	97,097千円	42.9
流動比率	150.7%	306.2%	43.3
流動資産回転率	6.5回	3.3回	68.6
医業収益対総資本	2.1倍	4.0倍	46.1

※青色は偏差値60以上、赤色は偏差値40以下、黄色は経常利益と関係が強い経営指標を示します。*印の付いた項目は低い値ほど偏差値が高く表示されます。